設計変更　理由書

神戸市

工　事　名	六甲大橋補修工事

設計変更後の工事概要

舗装工　一式、区画線工　一式、橋梁付属物工　一式、橋梁補修工　一式、構造物撤去工　一式、仮設工　一式

契約変更の理由

現地調査により、新たに損傷箇所が見つかったため、その箇所の詳細調査及び補修を実施するための足場工が増工となる。

当初は、既設排水管を撤去せずに新設排水管を取り付ける予定であったが、既設排水管の劣化が想定以上に進んでいたため、新設排水管取り付け前に既設排水管の撤去を追加で実施する。

地覆からの伝い水が耳桁に施された表面保護の剥落部から橋梁内部に浸入することを防ぐために、水切り材を追加で設置する。

当初は、路面切削、橋面防水、橋面舗装を１日で実施する予定であったが、既設舗装の劣化が進んでおり、路面切削後に床版の損傷調査が必要となったため、１日目に路面切削、２日目に橋面防水と橋面舗装と２日に分けて実施することとする。そのため、夜間片側交互通行時の工事用信号機が追加となる。

その他、現地精査による数量の増が生じる。